

令和5年度版『小学音楽 音楽のおくりもの 5』評価計画

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
スキルアップ（導入） （1） ・夢色シンフォニー（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「夢色シンフォニー」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。
	(2) 歌声、旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌唱表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「夢色シンフォニー」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
スキルアップ ・クラップ フレンズ（4）（器楽）	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「クラップ フレンズ」の曲想と、強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 手拍子の強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現

	(3) 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、手拍子によるリズムアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 全員で表現をそろえることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	---	---------------	---

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた (1) ☆こいのぼり (歌唱)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「こいのぼり」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技-①】 呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「こいのぼり」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「こいのぼり」の旋律のもつリズム、旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「こいのぼり」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
和音や低音のはたらき (4) ・茶色の小びん (歌唱・器楽) ・こきょうの人々 (歌唱・器楽)	(1) 曲想と音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「こきょうの人々」の曲想と、音の重なりや旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技-①】 ハ長調の楽譜を見て「茶色の小びん」を歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。
	(2) 和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 和音や低音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「こきょうの人々」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。

	(3) 和音や低音の働きの興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 和音や低音の働きの興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
--	---	---------------	---

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
めざせ 楽器名人 (2) ・星笛 (器楽) 以後、リコーダーは適宜 通年実施	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「星笛」の曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 【技-①】 各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて「星笛」を演奏する技能を身に付けている。
	(2) リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 リコーダーの音色やフレーズ、旋律同士の関わりを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、「星笛」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
声のひびき合い (5) ・いろいろな合唱 (鑑賞) ・花 (歌唱) ・ハローシャイニング ブルー (歌唱)	(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「ハロー・シャイニング ブルー」の曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技-①】 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「ハロー・シャイニング ブルー」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫	思考・判断・表現	【思-①】 声の重なる響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見出して聴いている。 【思-②】 声の重なる響きや、旋律の特徴、旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、「ハロー・シャイニング ブルー」の特徴にふさわし

	し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。		い表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 いろいろな形態の合唱を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【主-②】 自分たちなりの表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標		題材のまとまりの評価規準
音のスケッチ (2) ・和音に合わせて せんりつをつくらう (音楽づくり)	(1) 旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 旋律と和音の関わり、旋律のまとまりについて、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 【技-①】 音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 旋律や和音の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
	(3) I IV V の和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音や旋律づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 I IV V の和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標		題材のまとまりの評価規準
オーケストラのみりよく (3) ・組曲「カレリア」から 「行進曲風」 (鑑賞)	(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。	知識	【知-①】 「行進曲風」の曲想と、楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴く。	思考・判断・表現	【思-①】 「行進曲風」の楽器の音色や楽器群ごとの響き、旋律の反復と変化を聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見出し、曲全体を味わって聴いている。
	(3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（1） ・赤とんぼ（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「赤とんぼ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技-①】 呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「赤とんぼ」を歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 「赤とんぼ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「赤とんぼ」の歌詞の抑揚や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音楽の旅（6） ☆子もり歌（歌唱） ・会津磐梯山（鑑賞） ・こきりこ節	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「子もり歌」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。 【知-②】 沖縄県民謡の曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。
			【技-①】 呼吸及び発音に気を付けて「こきりこ節」を歌う技能を身に付けている。

(歌唱・器楽) ・谷茶前 (歌唱・音楽づくり) ・世界の音楽 世界の楽器のひびき (鑑賞)	(2) いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なり、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりする。	思考・判断・表現	【思-①】 我が国の音楽の旋律や声、拍の有無を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見出して聴いている。 【思-②】 「こきりこ節」の旋律や声、楽器の音色、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【思-③】 いろいろな国の音楽の旋律や声、楽器の音色、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見出して聴いている。
	(3) 我が国や諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【主-②】 諸外国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数) ・教材名 (☆共通教材)	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
豊かな表現を求めて (9) ・合唱と器楽合奏 ☆冬げしき	(1) 曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
	(2) 拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、フォルクローレの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
にっぽんのうた みんなのうた（１） ☆スキーの歌」（歌唱）	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「スキーの歌」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
	(2) 旋律のもつリズムの反復・変化、強弱、音の重なりを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「スキーの歌」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時数） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
音のスケッチ（２） ・クラッピング ミュージック （鑑賞） ・レッツゴーのリズムを ずらして遊ぼう （音楽づくり）	(1) 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 反復するリズムのずれによる音楽の縦と横との関係について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。
	(2) リズムのずれによる音のかみ合わせりを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 リズムのずれによる音のかみ合わせりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名（扱い時間） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
わたしたちの表現（４） ・卒業生を送るための 器楽曲	(1) 曲想と音楽の構造との関わりを理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 楽曲の曲想と音楽の構造との関わりを理解している。 【技-①】 楽曲の各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
	(2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【主-①】 楽曲を音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや器楽合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【思-①】 楽曲の声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。

題材名（扱い時間） ・教材名（☆共通教材）	題材の到達目標	題材のまとまりの評価規準	
わたしたちの表現（２） ・卒業生を送るための 合唱曲	(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部の歌声、全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	【知-①】 「君をのせて」の曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技-①】 各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、「君をのせて」を自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。
	(2) 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	【思-①】 声部の関わり合いや全体の響きを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「君をのせて」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、短調の響きや合唱に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	【主-①】 「君をのせて」を声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

